

Zoomを活用した双方向授業

外部人材による授業において、Zoomを活用し、タブレット端末を用いた実験実習を行った。教員の補助は必要であるが、講師と生徒の双方向のやりとりをすることで、より授業内容を深めることができた。環境が整えば、班ごとにタブレットを用いて個別に指導を受けることも可能である。

ICT活用のポイント

Zoomによる実験実習のため、講師からも生徒全体の様子を見ることができるよう配慮した。実験時は生徒の手元を見ながら各テーブルの指示ができるようタブレットを切り離した。

<Zoomによる食品衛生実験>



 授業風景動画（約50秒）

Webで完結する調べ学習

個人で調べた内容をまとめて発表する際、タブレットを活用して実施した。生徒作成のプレゼン補助資料をタブレットで閲覧し確認しながら聞くことができた。また、発表後はWeb上で自己評価・他者評価を行った。他者評価は簡単にまとめることができるため、発表者ごとのまとめをフィードバックすることができた。

ICT活用のポイント

ファイルや評価アンケートの提出等をWebで行うことで管理がしやすい。今回は個人課題として実施したが、Teams上でファイルを共有すればグループワークとして協働編集が可能である。

<調べ学習→発表→評価>



 授業風景画像・動画（約40秒）